

原市場聖書教会

NO. 1090

週 報

年間聖句

あなたがたがわたしを選んだのではなく、わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命しました。それは、あなたがたが行って実を結び、その実が残るようになるため、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものをすべて、父が与えてくださるようになるためです。

ヨハネの福音書 15章 16節



2026. 2. 22

主日礼拝

2026年 2月 22日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：若村基歌姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「恵み Again」	—	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「あなたの瞳」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌222番「つかれしものよ」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り		若村基歌姉	
聖書朗読	テサロニケ人への手紙第二章6節~18節	司会者	
説教	「口先だけの信仰ではなく、愛を実践する信仰へ」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌590番「すくいぬしイエスと」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「口先だけの信仰ではなく、愛を実践する信仰へ」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

テサロニケ人への手紙第二3章6節～18節

6, 兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの名によって命じます。怠惰な歩みをして、私たちから受け継いだ教えに従わない兄弟は、みな避けなさい。

7, どのように私たちを見習うべきか、あなたがた自身が知っているのです。あなたがたの間で、私たちは怠惰に暮らすことはなく、

8, 人からただでもらったパンを食べることもしませんでした。むしろ、あなたがたのだれにも負担をかけないように、夜昼、労し苦しみながら働きました。

9, 私たちに権利がなかったからではなく、あなたがたが私たちを見習うように、身をもって模範を示すためでした。

10, あなたがたのところにいたとき、働きたくない者は食べるな、と私たちは命じました。

11, ところが、あなたがたの中には、怠惰な歩みをしている人たち、何も仕事をせずにおせっかいばかり焼いている人たちがいると聞いています。

12, そのような人たちに、主イエス・キリストによって命じ、勧めます。落ち着いて仕事をし、自分で得たパンを食べなさい。

13, 兄弟たち、あなたがたは、たゆまず良い働きをしなさい。

14, もし、この手紙に書いた私たちのことばに従わない者がいれば、そのような人には注意を払い、交際しないようにしなさい。その人が恥じ入るようになるためです。

15, しかし、敵とは見なさないで、兄弟として諭しなさい。

16, どうか、平和の主ご自身が、どんな時にも、どんな場合にも、あなたがたに平和を与えてくださいますように。どうか、主があなたがたすべてとともにいてくださいますように。

17, 私パウロが自分の手であいさつを記します。これは、私のどの手紙にもあるしるしです。このように私は書くのです。

18, 私たちの主イエス・キリストの恵みが、あなたがたすべてとともにありますように。

今月のワーシップ賛美

11. あなたの瞳

作詞・作曲 中山 有太

The musical score is written in treble clef with a key signature of three sharps (F#, C#, G#) and a common time signature (C). It consists of five staves of music with Japanese lyrics underneath. Chord symbols are placed above the notes. The lyrics are:
ど ん な ー い た み も ー つ ら さ ー も は じ も ー あ な た ー は う け い れ ら れ た ー
じ ふ ん ー を す て る ー ほ ど に わ た し た ー ち を ー あ い さ ー れ た ー
ー あ な た の ー ひ と ー み に ー わ た し は ー き え る こ ー と な ー い ー い
つ ま で ー も ず ー と ー い つ も み ま も り ー つ づ ー け て さ さ え ー つ づ け ー あ い し て ー く れ ー る ー あ
な た の ー す ば ら し い あ い ー

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしくよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいただいたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

★ 2026年2月18日御言葉

御言葉紹介

ピリピ人への手紙 4章12～13節

12, 私は、貧しくあることも知っており、富むことも知っています。満ち足りることにも飢えることにも、富むことにも乏しいことにも、ありとあらゆる境遇に対処する秘訣を心得ています。

13, 私を強くしてくださる方によって、私はどんなことでもできるのです。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

●みなさんは、ありとあらゆる境遇に対処する方法をお持ちでしょうか。

そんな方法があるのなら、誰もが教えてほしいと思うのではないのでしょうか。

この手紙の著者であるパウロは、ありとあらゆる境遇を乗り越えるために、失敗したことがなく、すべてにおいて成功を収めてきたからこそ、その秘訣を身につけたのでしょうか。決してそうではありません。

この手紙を書いている場所は獄中です。獄中生活にありながらも、希望を失わず、むしろ外にいる仲間たちのことを思い、励ましの手紙を書くほどの人だったのです。

では、パウロがどんな境遇にあっても乗り越えていくことができた、その強さはどこから来ているのでしょうか。それは自分の力なののでしょうか。

パウロのこの強さは、実は自分の弱さを知り、それを認めた後、キリストの愛を通して与えられたものなのです。

だからこそ13節で、「私を強くしてくださる方によって」と語っているのです。「私は自分の力で強くなった」とは言っていません。

しかし回心前のパウロは、自己の「義」や「努力」による強さを誇っていました。

ピリピ人への手紙3章6節では、

「その熱心については教会を迫害したほどであり、律法による義については非難されるところがない者でした」

と語っています。

しかし回心後のパウロは、

「ですから私は、キリストのゆえに、弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいます。というのは、私が弱いときにこそ、私は強いからです。」

(コリント人への手紙 第二 12章10節)

と語る者へと変えられたのです。

本当の強さとは、自分の弱さを知り、キリストの愛と個人的に出会うことなのです。

私たちが日々の生活の中で、御言葉を通していつもキリストの愛を確認し、その愛によって与えられる強さを、日々新しく受け取る者でありたいと思います。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

●本日も礼拝後自家焙煎珈琲をご用意しております。
ぜひご自由にお交わり下さい。

☆**公示：日本同盟基督教団教規第47条に従って、定期教会総会を下記の通り開催いたします。**
・日時：3/15（日）13：30より ・場所：原市場聖書教会礼拝堂にて
教会員の方はご参加お願いいたします。やむを得ない事情で出席できない方は、委任状の提出を若村師または、若村めぐみ姉までお願いいたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・2月24日（火）～2月27日（金） NPO 法人あまやどり （場所：高麗&原市場）
- ・2月24日（火） 関東宣教区教師会 （場所：徳丸町キリスト教会）
- ・2月26日（木）午後 hi-b.a.川越集会 （場所：ウエスタ川越）

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（2026年3月1日）

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：□-マコへの手紙1章1節～7節

説 教：「福音とは何か？キリストとは何か？」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「主のいやし受け取ろう」「たたえよう神の名を（復活）」
聖歌396、聖歌428、教会福音讃美歌259、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：戸口貴夫兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
2月15日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	6人			
	礼 拝	6+0人	5+1人	9+3人	24(20+4)人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝			希望者がおられませんでした。	
2月18日（水）	祈 り 会		1人	3人	4人

集会案内

2月24日（火） 平日集会はお休みです。

2月25日（水） 祈 り 会 10:30～12:30

3月1日（日） ハレルヤキッズ 09:30～10:15

礼 拝 10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1200 (C/N)

ORIONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1877

ちち・みこ・みたまの おおみかみに とこしえか
わらずみさかえあれー みさかえあれー アーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁